

1 目的

市内教職員・保育士の自発的な教育研究活動の促進を図るため、教職員・保育士の個人またはグループの研究に対して奨励賞を授与し、もって教育・保育現場における意欲的かつ創意あふれる学級、学年、学校・園・所等の経営ならびに学習指導方法の改善と充実を図り、教職員・保育士の資質向上に資するとともに、草津市の教育・保育向上を図ることを目的とする。

2 応募対象者・応募部門の種別・研究内容の種別・賞の種類・賞の決定と授与・研究成果の発表 については、実施要項を参照のこと

3 応募の条件

- (1) 文部科学省、県教育委員会、その他の機関等の指定による研究指定校ならびに実践推進校に所属する個人またはグループが、同じ研究テーマで応募することはできない。
- (2) 当該研究に対して、財団法人等から研究奨励または研究費等の助成を受けているものは応募することはできない。
- (3) 同じ研究テーマで、他の機関へ二重に応募することはできない。
- (4) 同一応募者が、複数の研究に応募することはできない。

4 応募・報告の方法等について

(1) 応募について（様式1）

- ・研究奨励事業に応募する者は、「様式1」により令和5年6月9日（金）必着で「**研究計画書**」を紙ベースで**教育研究所長あて**に提出する。
- ・グループ研究については、代表者が提出する。

※研究途中で計画書の変更が発生したときには、速やかに教育研究所（岡崎）まで報告すること。

(2) 研究奨励賞授与対象者の内定等

応募のあった「研究計画書」を『研究の成果が顕著であると予想され、学校教育・保育の振興と教職員・保育士の資質向上に寄与し、計画や指導の改善に役立つもの』という観点で審査し、修正を必要とする内容については通知する。

(3) 中間研修会の開催

研究奨励賞授与対象者（研究部門）を対象に、中間研修会を開催する。

第1回は6月23日（金）に講師による論文作成講習会とする。

第2回は（令和5年8月2日（水）午後を予定）草津市立教育研究所研究発表大会に参加し、令和4年度研究奨励最優秀賞等の論文発表を聞く。

(4) 研究成果報告書等の提出 (様式2 様式3)

①研究部門

研究計画書を受理された者は、様式2により「研究成果報告書」にまとめ、
令和6年1月5日(金)までに提出する。

報告書の枚数は、**すべてA4用紙で4枚以上6枚以下**と定める。

原稿は、PDF化したものを提出する。

紙ベース(カラー使用の場合はカラーで) **6部**とデータで提出する。

その際、様式3の提出用チェックリストで報告書の形式等のチェックを行い、
所属長の承認をもらって添付する。

②提出先

紙ベースは、**教育研究所長あて**に提出する。

データは、以下のフォルダに提出する。

<小中学校>

市共有フォルダ public→**ポスト**→●教育研究所へ→★研究奨励事業提出箱

<幼稚園・保育所・こども園>

市庁舎公開羅針盤ネットワーク→**メール**で担当：岡崎 仁志へ添付ファイルで
送信

5 その他

各種様式データは、次のところよりコピーして利用すること。

<小中学校>市共有フォルダ public★**様式**→●教育研究所→研究奨励事業

<幼稚園・保育所・こども園>市庁舎ネットワーク→**キャビネット**→児童生徒支援
課→教育研究所→研究奨励事業→**様式**